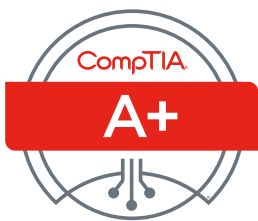


# CompTIA A+ Core Series



## Empower Your Workforce With IT Certification

### ■ CompTIA A+ とは

CompTIA A+ は、1993年の試験配信開始以来、ワールドワイドで100万人以上に取得されているITキャリアを確立する上で最も重要なIT認定資格の一つです。新たにIT業界での仕事に就く際も、CompTIA A+の取得により、さらに高いキャリアを目指すことが可能となります。また、既にIT業界で活躍されている方でも、CompTIA A+により、自身のスキルを再検証し、より一層高いキャリアを獲得することを可能とします。

CompTIA A+ は、世界的に認知される品質規格に準拠しているとし、ISO 17024を取得しています。

CompTIA A+ は、エンドポイントの管理、技術サポートの職務における人材のスキル育成に広く活用されており、また、多くの企業の採用要件として活用されています。

### ■ CompTIA A+ の取得

CompTIA A+ を取得するためには、CompTIA A+ 220-1101 試験 / 220-1102 試験の2つの試験を合格する必要があります。CompTIA A+ 220-1101 試験 / 220-1102 試験は、少なくとも12ヶ月の実務経験で得られる知識やスキルを目安に設計されています。2つの試験には、下記のような背景から、ハイブリット環境における構築、サポート、運用するために必要となるテクノロジーへの理解とスキルが含まれています。

- リモートワークの増加によるSaaSアプリケーションの活用増加一般的なソフトウェア、ハードウェア、ネットワークのトラブルをリモートで診断しトラブルシューティングを実行する
- クラウド仮想化とIoTデバイスからデータ管理やスクリプティングへのコアテクノロジーの移行
- 企業環境で利用され続けている複数のオペレーティングシステムの運用とサポート（主要なシステムの理解とその使用例、適切に実行し続ける方法など）
- スキルを持った技術者がトラブルシューティングに際して、現場で対応をするのが最善か、独自のテクノロジーのため、直接ベンダーに依頼することで時間とコストを削減する必要があるかを判断する必要があるなど職務の性質の変化を反映

CompTIA A+ 認定資格試験には、多肢選択式の問題とパフォーマンスベースの問題の両方が含まれます。

パフォーマンスベースの問題では、受験者はシミュレーション環境で回答を実行します。



### " 業界の業界による 業界のための資格 "

CompTIA 認定資格は、試験作成委員会を中心となり、ニーズ調査・職務分析・リサーチを経て、SME（サブジェクトマターエキスパート）と呼ばれる現場関係者により開発が進められます。

#### CompTIA A+ SME

##### ■ 海外 / 一部抜粋

- Amazon Web Services
- Cisco Systems
- Dell Technologies Brazil
- Department of Energy
- Duo Security
- First American
- Microsoft
- US Air Force
- US Army
- Veeam
- Western Carolina University

##### ■ 日本（50音順）

- 株式会社 OAG
- 沖電気工業株式会社
- 株式会社クレオ
- 富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

認定資格の詳細情報は、下記 Web サイトをご覧ください：

[https://www.comptia.jp/certif/comptia\\_certificaiton/](https://www.comptia.jp/certif/comptia_certificaiton/)

## ■ CompTIA A+ 出題範囲

### CompTIA A+ Core1 (220-1101)

1.0 モバイルデバイス	15%	<ul style="list-style-type: none"> <li>与えられたシナリオに基づいて、ノートパソコン（ラップトップ）のハードウェアとコンポーネントを設置および構成できる。</li> <li>モバイルデバイスのディスプレイコンポーネントを比較対照できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、モバイルデバイスのアクセサリとポートを設定および構成できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、モバイルデバイスの基本的なネットワーク接続とアプリケーションサポートを構成できる。</li> </ul>
2.0 ネットワーキング	20%	<ul style="list-style-type: none"> <li>Transmission Control Protocol (TCP) および User Datagram Protocol (UDP) のポートとプロトコル、それぞれの目的を比較対照できる。</li> <li>一般的なネットワークハードウェアを比較対照できる。</li> <li>無線ネットワークのプロトコルを比較対照できる。</li> <li>ネットワーク化されたホストが提供するサービスを要約できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、基本的な有線 / 無線 SOHO ネットワークを設置および構成できる。</li> <li>ネットワーク構成の一般的な概念を比較対照できる。</li> <li>インターネット接続の種類、ネットワークの種類、それらの機能を比較対照できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、ネットワークングツールを使用できる。</li> </ul>
3.0 ハードウェア	25%	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的なケーブルの種類と、それぞれのコネクタ、機能、目的を説明できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、適切な RAM を取り付けることができる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、ストレージデバイスを設置できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、マザーボード、中央処理装置 (CPU)、アドオンカードを設置および構成できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、適切な電源を設置する、あるいは交換することができる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、多機能デバイス / プリンターとその設定をデプロイおよび構成できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、プリンターの消耗品の取り付けと交換を実施することができる。</li> </ul>
4.0 仮想化とクラウドコンピューティング	11%	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラウドコンピューティングの概念を要約できる。</li> <li>クライアントサイド仮想化の諸側面を要約できる。</li> </ul>
5.0 ハードウェアとネットワークのトラブルシューティング	29%	<ul style="list-style-type: none"> <li>与えられたシナリオに基づいて、問題解決のベストプラクティス手法を適用できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、マザーボード、RAM、CPU、および電源に関連する問題をトラブルシューティングできる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、ストレージデバイスと RAID アレイの問題をトラブルシューティングし、診断できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、ビデオ、プロジェクター、ディスプレイの問題をトラブルシューティングできる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、モバイルデバイスの一般的な問題をトラブルシューティングできる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、プリンターの問題をトラブルシューティングし、解決できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、有線および無線ネットワークの一般的な問題をトラブルシューティングできる。</li> </ul>

### CompTIA A+ Core2 (220-1102)

1.0 オペレーティングシステム	31%	<ul style="list-style-type: none"> <li>Microsoft Windows の各エディションの基本的な機能を識別できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、Microsoft の適切なコマンドラインツールを使用できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、Microsoft Windows 10 オペレーティングシステム (OS) の機能とツールを使用できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、Microsoft Windows 10 の適切なコントロールパネルユーティリティを使用できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、Windows の適切な設定を使用できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、クライアント / デスクトップ上で Microsoft Windows のネットワーク機能を構成できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、アプリケーションのインストールと構成に関する概念を適用できる。</li> <li>一般的なタイプの OS とその目的を説明できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、OS のインストールを実施し、様々な OS 環境においてアップグレードを実施することができる。</li> <li>macOS/ デスクトップ OS の一般的な機能とツールを識別できる。</li> <li>Linux クライアント / デスクトップ OS の一般的な機能とツールを識別できる。</li> </ul>
2.0 セキュリティ	25%	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々なセキュリティ対策とその目的を要約できる。</li> <li>無線セキュリティプロトコルと認証方法を比較対照できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、適切なツールと方法を使用し、マルウェアを検出、削除、防止できる。</li> <li>一般的なソーシャルエンジニアリング攻撃、脅威、および脆弱性を説明できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、Microsoft Windows OS の基本的なセキュリティ設定を管理および構成できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、ワークステーションを構成し、セキュリティのベストプラクティスを満たすことができる。</li> <li>モバイルデバイスと組み込みデバイスをセキュアにする一般的な方法を説明できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、データ破壊と廃棄の一般的な方法を使用できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、SOHO 無線 / 有線ネットワーク上で適切なセキュリティ設定を構成できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、ブラウザとそれに関連するセキュリティ設定をインストールおよび構成できる。</li> </ul>
3.0 ソフトウェアのトラブルシューティング	22%	<ul style="list-style-type: none"> <li>与えられたシナリオに基づいて、Windows OS の一般的な問題をトラブルシューティングできる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、パーソナルコンピューター (PC) の一般的なセキュリティ問題をトラブルシューティングできる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、マルウェア除去手順のベストプラクティスを使用できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、モバイル OS とアプリケーションの一般的な問題をトラブルシューティングできる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、モバイル OS とアプリケーションの一般的なセキュリティ問題をトラブルシューティングできる。</li> </ul>
4.0 運用手順	22%	<ul style="list-style-type: none"> <li>与えられたシナリオに基づいて、ドキュメント化に関するベストプラクティスを実施し、システム情報管理をサポートできる。</li> <li>変更管理の基本的なベストプラクティスを説明できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、ワークステーションのバックアップと復旧の手法を実施できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、一般的な安全手順を使用できる。</li> <li>環境的な影響とローカル環境のコントロールを要約できる。</li> <li>禁止されているコンテンツ / アクティビティ、およびプライバシー、ライセンス、ポリシーの各概念の重要性を説明できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、適切なコミュニケーション技術を使用し、プロフェッショナルとして対応できる。</li> <li>スクリプトの基本を識別できる。</li> <li>与えられたシナリオに基づいて、リモートアクセス技術を使用できる。</li> </ul>

## ■ CompTIA A+ 試験概要

試験番号	問題数	制限時間	合格ライン
220-1101	最大で 90 問	90 分	100 ~ 900 のスコア形式 675 以上
220-1102			100 ~ 900 のスコア形式 700 以上

## ■ CompTIA A+ トレーニング教材 : The Official CompTIA Study Guide

The Official CompTIA Study Guide は、CompTIA 認定資格試験の出題範囲がすべて網羅されているテキストです。eBook 版のみの販売となります。書籍版が販売される場合には、CompTIA 日本支局 Web サイトにてご案内いたします。(2022 年 1 月 18 日時点)

### The Official CompTIA A+ Core 1 Self-Paced Study Guide eBook (試験番号 : 220-1101) 日本語版

#### 学習範囲

自学で学習を進める方向けのコンテンツです。最新の CompTIA A+ Core 1 (220-1101) 出題範囲を網羅しており、多くの図解を含む十分な情報量の理解しやすいコンテンツです。

#### 含まれる内容

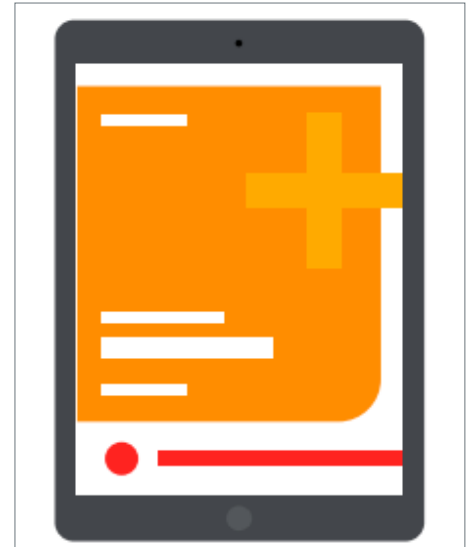
- 実際の業務に合わせたコンテンツ – すべてのトピックスは、業務上の職務に関連しており、レッスンでは実際の業務で発生する内容を取り上げています。
- 各トピックの最後にある確認問題で理解度を確認することができます。
- 重要な用語と略語集

#### 学習内容

The Official CompTIA A+ Core 1 Study Guide (220-1101) は、CompTIA によって CompTIA 認定資格受験者のために開発されました。本書は、CompTIA A+ Core 1 (試験番号 : 220-1101) の出題範囲がすべて網羅されていることを第三者により評価されており、試験に必要なスキルや情報を学習することができます。

本書には、以下の内容が含まれています。

- マザーボードとコネクタのインストール
- システムデバイスを設置する
- PC ハードウェアのトラブルシューティング
- ローカルネットワークハードウェアの比較
- ネットワークアドレスとインターネット接続を構成する
- ネットワークサービスのサポート
- 仮想化とクラウドの概念を要約する
- モバイルデバイスのサポート
- プリンターデバイスをサポートする



### The Official CompTIA A+ Core 2 Self-Paced Study Guide eBook (試験番号 : 220-1102) 日本語版

#### 学習範囲

自学で学習を進める方向けのコンテンツです。最新の CompTIA A+ Core 2 (220-1102) 出題範囲を網羅しており、多くの図解を含む十分な情報量の理解しやすいコンテンツです。

#### 含まれる内容

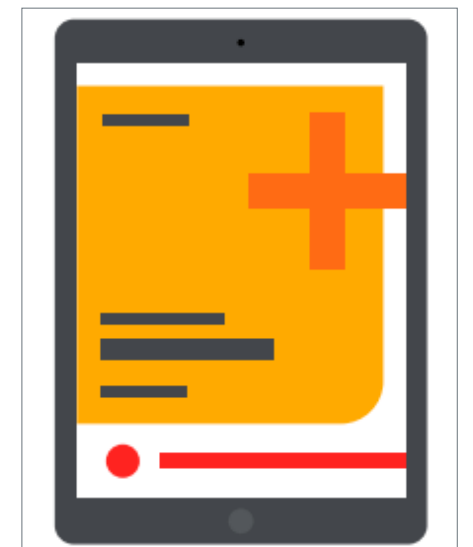
- 実際の業務に合わせたコンテンツ – すべてのトピックスは、業務上の職務に関連しており、レッスンでは実際の業務で発生する内容を取り上げています。
- 各トピックの最後にある確認問題で理解度を確認することができます。
- 重要な用語と略語集

#### 学習内容

The Official CompTIA A+ Core 2 Study Guide (220-1102) は、CompTIA によって CompTIA 認定資格受験者のために開発されました。本書は、CompTIA A+ Core 2 (試験番号 : 220-1102) の出題範囲がすべて網羅されていることを第三者により評価されており、試験に必要なスキルや情報を学習することができます。

本書には、以下の内容が含まれています。

- Windows を設定する
- Windows の管理
- OS の種類と機能を特定する
- Windows のサポート
- Windows ネットワークの管理
- Linux と macOS の管理
- SOHO ネットワークのセキュリティの構成
- セキュリティ設定の管理
- モバイルソフトウェアのサポート
- サポートツールとスクリプティングツールの使用
- 運用手順の実施



The Official CompTIA Contents の購入は、下記 CompTIA Store から :

<https://jp-store.comptia.org/>

## ■ CompTIA A+ トレーニング教材 : CompTIA CertMaster Labs

CompTIA CertMaster Labs では、リモート環境を通して、実際のソフトウェアを体験学習することが可能です。CompTIA CertMaster Labs の学習内容は、CompTIA 認定資格試験の出題範囲に沿っており、より実践的な学習を行うことができます。

### ブラウザーベース

CompTIA CertMaster Labs は、インターネット接続とブラウザを使用してアクセスが可能で、学習のためにセットアップは必要ありません。受講者は、特定の機材やソフトウェアといった学習教材をリモートからセキュアに利用することが可能です。

### 実際の IT 環境やソフトウェアを使用

CompTIA CertMaster Labs では、実際のソフトウェアアプリケーションとオペレーティングシステムで構成された仮想マシンを使用しています。タスクに対して柔軟に対応できるだけでなく、受講者の業務での実体験を再現することが可能です。

### モジュール形式のタスク

各ラボ内のタスクは、それぞれ独立しており、任意の順番で進めていただくことが可能です。

### 即戦力の育成に最適

CompTIA CertMaster Labs は、受講者が業務における実践的なスキルを育成する際に役立つと共に、CompTIA 認定資格試験を受験の際に、パフォーマンススペーステストを想定した準備のためにも役立ちます。

### Official CompTIA Content との高い親和性

CompTIA CertMaster Labs は、Official CompTIA Content のアクティビティに基づいており、知識と実践的なスキルの両方を習得するためのシームレスな学習体験を提供します。

## CompTIA CertMaster Labs for A+ Core 1 (220-1101)

コースには 2 種類のラボがあります。

サポートラボは、10 分から 15 分くらいで実行できるタスクをステップごとで学習できるアクティビティです。

アセスメントとフィードバックを通して、アクティビティを進めながら誤解を修正することができます。

応用ラボでは、複数のトピックを扱う 20 分から 30 分くらいで実行できるゴールが設定された一連のシナリオが提示されます。また、シナリオに到達するためのスキルを評価するため、アクティビティの最後に採点が行われます。その結果、学習者は一連の手順が規定されていない問題へのアプローチ方法について、クリティカルに考えることを求められます。

本 Labs には、以下の内容が含まれています。

- サポートラボ：ラボ環境の説明
- サポートラボ：マザーボードの設置
- サポートラボ：電源装置の設置
- サポートラボ：システムメモリの設置と構成
- サポートラボ：RAM のインストール
- サポートラボ：CPU とクーラーのインストール
- サポートラボ：GPU とデジタイゼーションモニターのアップグレードと設置
- サポートラボ：仮想マシンラボ環境の説明
- サポートラボ：ネットワークハードウェアの比較
- サポートラボ：ワイヤレスネットワーク技術の比較
- サポートラボ：SOHO ルーターの構成
- サポートラボ：プロトコルとポートの比較
- サポートラボ：ネットワークのトラブルシューティング #1
- サポートラボ：ネットワークのトラブルシューティング #2
- 応用ラボ：ネットワークのトラブルシューティング #1
- 応用ラボ：ネットワークのトラブルシューティング #2
- サポートラボ：ラップトップに拡張 SSD を追加する
- サポートラボ：ラップトップの RAM アップグレード
- サポートラボ：ラップトップのユーザーが取り外しできないリムーバブルバッテリーの交換
- サポートラボ：ラップトップドックと外部周辺機器の設定
- サポートラボ：プリンターを配備する

CompTIA CertMaster Labs の購入は、下記 CompTIA Store から：

<https://jp-store.comptia.org/>

CompTIA CertMaster Labs for A+ Core2 (220-1102)

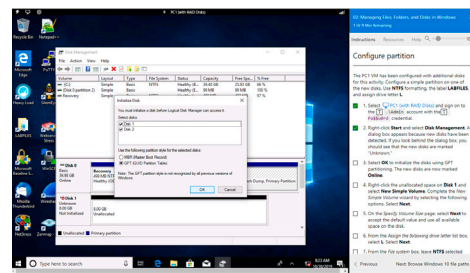
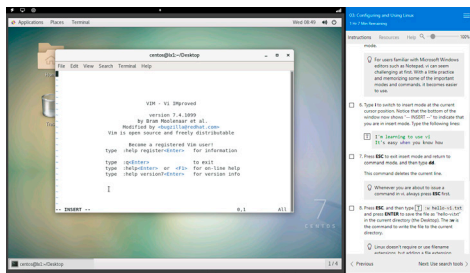
コースには 2 種類のラボがあります。

サポートラボは、10 分から 15 分くらいで実行できるタスクをステップごとで学習できるアクティビティです。アセスメントとフィードバックを通して、アクティビティを進めながら誤解を修正することができます。

応用ラボでは、複数のトピックを扱う 20 分から 30 分くらいで実行できるゴールが設定された一連のシナリオが提示されます。また、シナリオに到達するためのスキルを評価するため、アクティビティの最後に採点が行われます。その結果、学習者は一連の手順が規定されていない問題へのアプローチ方法について、クリティカルに考えることを求められます。

本 Labs には、以下の内容が含まれています。

- サポートラボ : Windows でユーザー設定を管理する
- サポートラボ : Windows 11 対応
- サポートラボ : Windows のシステム設定を構成する
- サポートラボ : 管理コンソールを使用する
- サポートラボ : タスクマネージャーを使って次を実行します。
- サポートラボ : パフォーマンスとイベントログの監視
- サポートラボ : コマンドラインツールを使用する
- 応用ラボ : Windows 10 対応
- サポートラボ : Windows 10 の OS インストール
- サポートラボ : Ubuntu Linux OS のインストール
- サポートラボ : アプリケーションのインストールと構成
- サポートラボ : Windows OS の問題のトラブルシューティング
- サポートラボ : Windows ネットワークを構成する
- サポートラボ : ワークグループでのフォルダ共有の構成
- サポートラボ : コマンドラインツールを使って Linux を管理する
- サポートラボ : Linux コマンドラインツールを使ったファイル管理
- 応用ラボ : ネットワークホストのサポートとトラブルシューティング
- サポートラボ : SOHO ルーターセキュリティの構成
- サポートラボ : ワークステーションのセキュリティを構成する
- サポートラボ : ブラウザーのセキュリティを構成する
- サポートラボ : セキュリティ問題のトラブルシューティングシナリオ #1
- 応用ラボ : セキュリティ問題のトラブルシューティングシナリオ #2
- サポートラボ : リモートアクセス技術を使用する
- サポートラボ : バックアップと復旧の実施
- サポートラボ : PowerShell スクリプトの実装
- サポートラボ : Bash スクリプトの実装
- サポートラボ : サポートチケットの管理
- サポートラボ : Active Directory ドメインネットワークのサポート



※イメージはサンプルです。各認定資格で表示される画面とは異なります。

CompTIA CertMaster Labs の購入は、下記 CompTIA Store から :

<https://jp-store.comptia.org/>